

旧安田小学校改修工事実施設計業務特記仕様書

1 業務概要

1. 業務名称 旧安田小学校改修工事実施設計業務

2. 履行期間 契約の日 から 令和5年1月31日

3. 履行場所 琴浦町大字筥津 318

4. 改修施設概要

① 施設名称 旧安田小学校

② 敷地の場所 琴浦町大字筥津 318

③ 施設用途 小学校

5. 設計と条件

(1) 敷地の条件

a. 敷地の面積 9359.13 m²

b. 法的規制 用途地域指定 無指定

(2) 既存施設の概要（建設時の図面有）

a. 延床面積（管理教室棟） 2467.13 m²

b. 主要構造・階数 RC造 3階建て

(3) 設計条件

a. 工事費概算価格 59,400,000 円（消費税含む）

b. 建設工期：令和5年12月末（予定）

c. 以下の事項について、総合的に勘案し設計すること。

1) 改修概要

管理教室棟の1階部分を「安田地区まちづくりセンター」に改修する。

詳細は、別添基本設計図書による。

2) 鳥取県福祉のまちづくり条例、ユニバーサルデザインへの対応

施設は、高齢者、身体障がい者等の円滑な利用に配慮したものとする。

3) 環境保全への配慮

材料、機器等及び工法は、環境保全に配慮したものとする。

材料及び機器等は、資源のリサイクル等有効利用を考慮したものとする。

5. 特 別 業 務

管理教室棟建築確認（用途変更）申請届出

2 業 務 仕 様

1. 設計業務の内容及び範囲

(1) 標準業務の内容及び範囲

標準業務の内容は、次の a から c に掲げるものとする。

a. 実施設計業務一式

- ・ 要求等の確認
- ・ 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ
- ・ 実施設計方針の策定
- ・ 実施設計図書の作成
- ・ 概算工事費の検討
- ・ 実施設計内容の建築主への説明等

b. 積算業務一式

- ・ 積算数量算出書の作成、単価作成資料の作成、見積徴収、見積検討資料の作成等

(2) 追加業務の内容及び範囲

- ・ 概略工事工程表の作成
- ・ 工事監理業務の仕様書及び見積書の作成

2. 業務の執行について

(1) 一 般 事 項

- a. 基本設計及び実施設計業務は、提示された設計と条件及び適用基準等によって行う。
- b. 積算業務は、監督員の承諾を受けた実施設計図書及び適用基準等によって行う。

(2) 打合せ及び記録

打合せは次の時期に行う。

- a. 業務着手時
- b. 調査職員又は、管理技術者が必要と認めた時
- c. そ の 他

(3) 適用基準等

適用基準は以下のとおりとし、特記なき場合は建設大臣官房官庁営繕部（国土交通省大臣官房官庁営繕部）が制定又は監修したものとする。

a. 共 通

- ・ 高齢者、身体障害者等の利用を配慮した建築設計基準（国土交通省平成 15 年 2 月）

b. 建 築

- ・ 建築工事設計図書作成基準及び同解説
- ・ 公共建築工事標準仕様書 (建築工事編)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編)
- ・ 建築物解体工事共通仕様書・同解説
- ・ 建築工事標準詳細図
- ・ 建築設計指針
- ・ 建築改修設計指針

c. 建 築 積 算

- ・ 建築数量積算基準
- ・ 建築数量積算基準の解説 (建築工事編)
- ・ 建築工事内訳書標準書式・同解説 (建築工事編)
- ・ 建築工事見積標準書式集 (建築工事編)

d. 設 備

- ・ 建築設備設計図書作成基準
- ・ 建築設備耐震設計・施工指針
- ・ 建築設備設計基準
- ・ 建築設備設計基準・同要領
- ・ 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編)
- ・ 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編)
- ・ 公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)
- ・ 公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編)
- ・ 電気設備設計指針
- ・ 機械設備設計指針

e. 設 備 積 算

- ・ 公共建築工事積算基準
- ・ 公共建築工事積算基準の解説 (設備工事編)
- ・ 公共建築工事内訳書標準様式・同解説 (設備工事編)
- ・ 建築工事見積標準書式集 (設備工事編)
- ・

(4) 業務計画書

業務計画書に対する記載事項については、以下のとおりとする。

- a. 業務工程計画
- b. 管理技術者等
- c. 協 力 者
- d. そ の 他

その他必要事項について記載する。

(5) 現地等の調査

受注者は業務に必要な現地調査を行い、本工事の設計に係る関係法令、条例

並びに諸規則等を調査するものとする。

(6) 関係法令への適合

改修建物は関係法令、条例並びに諸規則等に適合するものとし、原則業務内に諸手続を行うものとする。

また、建築物が建築基準法第 68 条の 10（型式適合認定）、第 68 条の 26（構造方法等の認定）認定を必要とする場合にあっては、諸手続及び必要経費の負担は受注者の責任において行うものとする。ただし、この場合の提出時期及び期限については調査職員と協議のうえ決定する。

(7) 採用単価

積算に採用する単価については「鳥取県公共建築工事積算基準」によるほか、調査職員の指示による。

(8) 検 査

受注者は琴浦町建築設計業務等委託契約約款に基づき、完成検査を受けなければならない。

また、検査を受けるにあたって、検査に必要な資料等の準備をしなければならない。

a. 検 査 時 期

- ・ 完成検査は、業務の完了通知を受けた日から10日以内に行う。

b. 検査に係る準備

- ・ 設計業務成果物
- ・ その他検査職員が必要と認めるもの。

(9) その他

業務期間中に町民ワークショップを2回予定しているため、同席のうえ町民意見を成果に反映させること。ただし、町民意見の反映にあたっては調査職員と協議を行うこと。

また、令和4年11月末時点で概算工事費及び設計図面を提示すること。

3. 成 果 物

1. 設 計 書 金入設計書 1 部、金抜設計書 1 部
2. 設 計 図 書 別途指示
3. 製 本 図 書 1 部
4. CD-R (設計図CADデータ、設計図PDFデータ、金入設計書)

※ 詳細については調査職員と協議すること。